



令和3年度新人職員紹介



吉中
看護師

今年の6月から姫路暁乃里に入職した看護師の吉中芽衣です。以前は病棟で働いていたので、今回施設で働かせていただく事となり戸惑うこともあります。利用者の皆さんや職員の皆さんが暖かく迎えて下さったおかげで、毎日笑顔で業務に携わる事が出来ています。

これからも不慣れな所があるかと思いますが、看護師として利用者の皆さんが安心して毎日を過ごす事が出来るよう、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。



玉井
支援員

姫路暁乃里でアルバイトとして勤めさせて頂いていましたが、本年度より正規職員として働かせて頂きます。玉井美羽です。大学は姫路日ノ本短期大学で保育士や幼稚園教諭の勉強をしていましたが、大学の実習で施設に行く機会があり、施設で働く楽しさなどを学びました。まだまだ未熟でわからないことばかりですが、精一杯頑張っていきますので、ご指導よろしくお願いします。



松田
支援員

こんにちは!初めまして、松田繁子と申します。昨年の6月から月に2回程夜勤者として姫路暁乃里で皆さんと過ごすようになり、今年の1月から正式に常勤職員として勤務させて頂いていただく事になりました。平成5年に兵庫女子短期大学保育科を卒業。今までは子育てをしながら幼稚園や、障害者支援センター等で働いた経験があります。今は子育てもほぼ卒業し、パーパになってしまいました(笑)日々、職員や利用者の皆さんからパワーをもらい感謝しています。これからも笑顔と笑い声あふれる姫路暁乃里を維持できるよう頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。



有本
支援員

6月からオリオンあなせで勤務させて頂いております。有本祐介です。聴覚特別支援学校、公立高等学校、公立中学校教員として勤めた後、明石市内の放課後等デイサービスに勤めていました。子どもとの向き合い方や障がいとの向き合い方等に悩まれている方々に少しでも寄り添うことがしたいと考え、この業種を選択し、五倫会に就職しました。放課後等デイサービスに通う子ども達、保護者の皆様と共に考え、共に成長していけるように、私自身も日々「一生懸命」「一歩前進」で努力し続けていきます。初めての姫路市での勤務に不安もありましたが、上司や同僚の方々に支えていただきながら、「明るく」「楽しく」「元気よく」子ども達と関わっていきたいと思っています。よろしくお願いします。

お誕生日おめでとうございます!

7月 8日 古門 貴美子さん	8月 27日 上西 貴広さん	11月 11日 北村 進さん
7月 13日 加納 晴美さん	9月 7日 林 純平さん	12月 14日 高橋 由香さん
7月 20日 鈴木 七瀬さん	10月 18日 横山 浩之さん	12月 18日 前川 智恵子さん
7月 23日 大島 純一さん	10月 19日 尾方 龍之介さん	12月 22日 田崎 薫さん
7月 28日 長谷 江利子さん	10月 20日 竹中 知樹さん	12月 22日 多母髪 寿平さん
8月 2日 鍛冶 悦子さん	10月 23日 福井 明日香さん	
8月 18日 妻鹿 妃佐子さん	10月 23日 井上 美智子さん	

編集後記

当法人に自閉スペクトラム支援のスーパーバイズを導入して1年が経過しました。試行錯誤を繰り返しながら、利用者様の支援に徐々に取り入れが進んでいます。利用者様の潜在している力を引き出すことで、新たな表情が見えた瞬間は、支援者冥利に尽きます。

自閉スペクトラムは「わかりにくい」障害です。たとえば脳の障害などに結びつけて、簡単に「わかった」と言うことは容易いですが、それでは表面的な理解にとどまり、本当に利用者様を理解したことにはならないでしょう。当の利用者様と日々を過ごすなかで、その方の「物語」を「わかろうとする」こと。その一歩一歩の過程が支援の本質であると感じています。

新型コロナウイルスの猛威はまだまだ収まる気配がなく、利用者様やご家族様、ご親族様には大変なご苦労をおかけしております。早くこの猛威が終息し、当たり前の日常が戻ってくることを祈りながら、職員一同、利用者の皆様に寄り添い、共に歩んでいきたいと思っています。今後とも、ご協力のほどよろしくお願いします。

小林

2020年度の絵画コンクールにおいて、当法人の利用者さんが受賞されました。そういった独創的で楽しい作品を、より多くの方に観て知っていただくため、五倫会主催で初めての作品展示会を開催する運びとなりました。入場は無料となっておりますので、是非お越しくださいますようお願い致します。

「アールブリュット展」

期 間:8月21日(土)～9月5日(日)
※水曜日は休廊
会 場:ギャラリーランズエンド
住 所:姫路市南八代町17-4-104
シルクヴェール南八代B1F
開館時間:11:00～18:00



題名: 動く街
内田純二作
2020かんでん
コラボアート
最優秀賞 受賞



題名: 動く街
内田純二作
第十六回兵庫県障害者
芸術・文化祭
工芸・その他の部
公益財団法人 木口福祉財団
理事長賞 受賞



題名: サグラダファミリア
棒谷笑子作
第十六回兵庫県障害者
芸術・文化祭
工芸・その他の部
兵庫県議会議長賞 受賞



題名: 大好きなトラ
長谷田由美子作
第十六回兵庫県障害者芸術・文化祭
美術工芸作品公募展 出展

お花見

姫路暁乃里の皆さんと観桜会のイベントを行いました。現在は新型コロナウイルスの影響があり、外出などは自粛しているのですが、施設の前であり屋外という事で皆さんに参加いただき開催となりました。今年も施設の前の桜が綺麗に咲いたのでそちらを眺めた後、太陽の郷の玄関前を借りてビンゴゲームとお弁当です。ビンゴゲームではお菓子などの景品が皆さんに当たり、お弁当を食べた後にも美味しい楽しみがありました。もちろんお弁当もごりんや特性の花見弁当でしたので皆さん美味しそうに召し上がられています。皆さんの花見の様子や、楽しいゲーム、美味しいお弁当の様子を見て今年も無事に観桜会を迎える事が出来て良かったなと思いました。例年であれば市ノ池公園などに花見に行っているお花見イベントですが、新型コロナウイルスの影響で昨年に続き施設での花見となっています。早く新型コロナウイルスの影響が少なくなり、皆さんとまたお出かけしてお花見が出来るようになると嬉しいです。 西村



強度行動障害コンサルティングモデル事業について ～北摂杉の子会 人材育成研修室 堀内桂氏のコンサルを受けて～

令和2年4月より兵庫県知的障害者施設協会の助成を受けて、県内の3地区（神戸…陽気会・阪丹但…福成会・播淡…五倫会）で強度行動障害コンサルティングモデル事業を開始しています。

この事業の目的は、兵庫県知的障害者施設協会が育成の核となって、支援方法と研修システムの確立・実施による拠点施設作りを目的としています。

まず令和2年5月から4回コースの講義・演習で、強度行動障害と自閉症スペクトラムの関係・自閉症スペクトラムの人の脳の働き・特性理解・構造化・コミュニケーション支援について基礎から幅広く講義で学び、演習では事例検討を通して特性の整理、環境調整、再構造化など法人内職員が集まり、グループ討議を行いました。

令和2年9月から利用者さんの生活環境・支援環境を北摂杉の子会 人材育成研究室 堀内桂氏に評価して助言を頂きながら、構造化やABA（応用行動分析）の手法を使って利用者さんのより良い生活に向けて支援しています。コンサルティングを受けて約1年弱が経過し、利用者さんの予期不安の軽減を図ることで問題行動の減少に繋がって結果が見えるようになってきて、職員が自閉症支援の楽しさを感じる事が出来ています。

令和3年7月15日に兵庫県知的障害者施設協会の加盟施設に向けて事例発表会を行います。次回、年度末の広報新聞でも皆さんに結果や反応をお知らせできるように今後も支援力の向上に努めて参ります。

最後になりましたが、兵庫県知的障害者施設協会と北摂杉の子会 人材育成研究室 堀内桂氏の御協力あって今回の事業を行えたことに感謝し、私たちは利用者さんの生活の質の向上に向け、職員全体でチーム支援を行いながらコロナ禍に負けずに頑張ります。

森本



グループホーム チャレンジ

今回はグループホーム チャレンジを皆様にもっと知っていただきたい、身近に感じてもらいたいという想いを込めて、いつもと違った趣向でチャレンジをご紹介します。

現在グループホームは、チャレンジ大塩4名とふあむ的形7名の2カ所で、合計11名の利用者が生活しています。日中は会社や作業所に通っていて生活のリズムが異なるため、全員が集合するのは多くても年に1、2回です。

昨年から1年以上上っているコロナ禍で、少しでもストレス解消になればとチャレンジ大塩で食事会を行いました。『BISTRO SHINYA』オープンです。チャレンジの食事を担当している新家シェフが、腕によりをかけて作った豪華な料理の数々がテーブルに並びました。

ちらし寿司、当日朝に仕入れたお頭付きの刺身、エビフライ、唐揚げ、にゅう麺、フルーツ盛合せ等々利用者も豪華な食事に感激でした。

新家シェフは旬の食材を市場で購入してイベントメ

ニューに取り入れ、新鮮さと経費の面でも工夫をしてくれるチャレンジの母親的存在です。優しさや愛情が詰まった食事を毎日提供してくれ、利用者の健康維持に繋がっています。

日々発見あり、笑いあり、涙あり、多少トラブルもありで利用者職員共々頑張っています。今後ともグループホーム チャレンジをよろしくお願い致します。 田口



日清医療食品

いつもお世話になっております。日清医療食品です。

栄養課では利用者さんに元気に暑い夏を乗り切ってもらうため、献立に栄養たっぷりの旬の夏野菜を取り入れ、食事面でサポートしていきたいと思います。そして利用者の皆さんの「美味しかった」という言葉と残食ゼロを目指して一層努力していきたいと思います。

5月5日にはこどもの日ということで特別メニューを考え、皆さんが好きなエビフライやハンバーグを入れたお子様ランチ風プレートを提供しました。いつもと違うワンプレートのごはんでしたが、「ありがとう」「美味しかった」と言ってもらえてよかったです。

6月22日にはバイキングを行いました。色々なおかずの中から食べたいものを選び、利用者さん自身でお皿に取り分けて食べていただきました。今回のバイキングでは以前実施した嗜好調査の結果をもとに利用者さんの好きなおかず7種類を厳選したためか、とても利用者の皆さんに喜んでいただけました。

7月7日の七夕にはそうめんを食べていただこうと考えています。そうめんといえば七夕が中国から伝来した際に一緒に伝わってきた「索餅(さくへい)」が起源とされているそうです。中国では七夕に索餅を神様にお供えし、無病息災を祈る風習があり、それが日本にも伝わって七夕にそうめんを食べるようになったとされています。姫路、暁乃里の皆さんの無病息災を願い、七夕を食事からも楽しんでいただけたら嬉しいです。 宮武



障害福祉サービス事業所
(生活介護/就労継続支援B型)

太陽の郷

生活介護



新型コロナウイルス感染症が拡大し、外出等のイベントや活動が制限される中、室内でも行える活動に力を入れ、楽しく活動に参加されています。緊急事態宣言の発令もあり、利用者さんが大好きな音楽クラブを一時中止することもありましたが、現在は再開され感染対策を行いながら実施しています。絵画クラブでは利用者さんが出展した作品が「2020かんでんコラボ・アート」で「最優秀賞」をいただきました。他の作品展においても、2名の利用者さんが受賞しました。著作業の数は減少しましたが、仕事をいただくことができおり、工賃アップを目標に、皆さん頑張っており、工賃アップを目指しています。今後もより質の高いサービスを目指すとともに、楽しく利用していただける事業所にしていきたいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。 瀬

就労継続
支援B型

上半期は新たに2名の利用者さんを迎え入れて18名になりました。新しい方が来られると活気づき、先輩利用者さんもやる気アップが見られ新たな利用者さんも先輩に負けじと努力している様子が見られるので互いに切磋琢磨し盛り上げてもらいたいです。

作業に関しては、これまで様々な作業に取り組んできましたが、今年から新たに資源の分別作業と以前にもいただいた事のある市の除草作業をさせていただく事になりました。外作業も多いので水分補給と休憩を取り猛暑に負けず丸となって頑張っていきます。

今後も太陽の郷は文字通り太陽の様に明るく楽しく頑張っていくので今後ともよろしくお願い致します。

柴田



放課後等デイサービス

オリオン

オリオン まとがた

4月に新年度を迎えたかと思いきや、最早夏がやってきました。オリオンまとがたは開設6年目を迎え、小学1年生から利用されている子ども達は今もう6年生になりました。現在では多くの子ども達にご利用を頂けており、こうしていつも当法人・事業所の取り組みに気持ち良くご理解を頂いております保護者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。

私達は子ども達の笑顔に元気をもらいながら、子

ども達を笑顔にする支援を心掛けて毎日を送っています。

少しでもオリオンまとがたの雰囲気を感じて頂けるように、一枚でも多くの写真を掲載させていただきます。

今後とも「オリオンが大好き」だと言って頂けるように努めてまいります。

皆様、いつもありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。

村上



オリオン あなせ

オリオンあなせは開所して1年が経過しました。新型コロナウイルス感染拡大により、出来る事が限られた中での事業運営でしたが、友達と一緒に遊んだり、散歩に行ったり、オリオンの中で出来ること（調理実習）などを通して、より深く子供たちと関わることが出来たと思います。

子ども達や保護者の皆様には、いろいろとご協力いただき有難うございました。どのような関わりをすればよいのか、日々悩むことも少なくありませんが、遊び・活動を通し、子ども同士で協力し合ったり、また葛藤しながらも前向きに挑戦する姿を通して、子どもたちの成長を実感しています。これからも子どもたちとの関係を深め、遊びや活動の中で、職員も専門性を高め、成長していきたいと思っておりますので、今度ともご指導くださいますようお願い申し上げます。 藤井

御礼

オリオンあなせでは、ご家庭でもう遊ばなくなったおもちゃや絵本などの寄付をお願いしておりました。

保護者の方より絵本やおもちゃを寄付していただきました。

ご寄付してくださった皆様、この場を借りて心よりお礼申し上げます、誠にありがとうございます。寄付していただいたおもちゃ等は、活動の一環や楽しみとしてご使用させていただきます。



ありがとう
ございます

